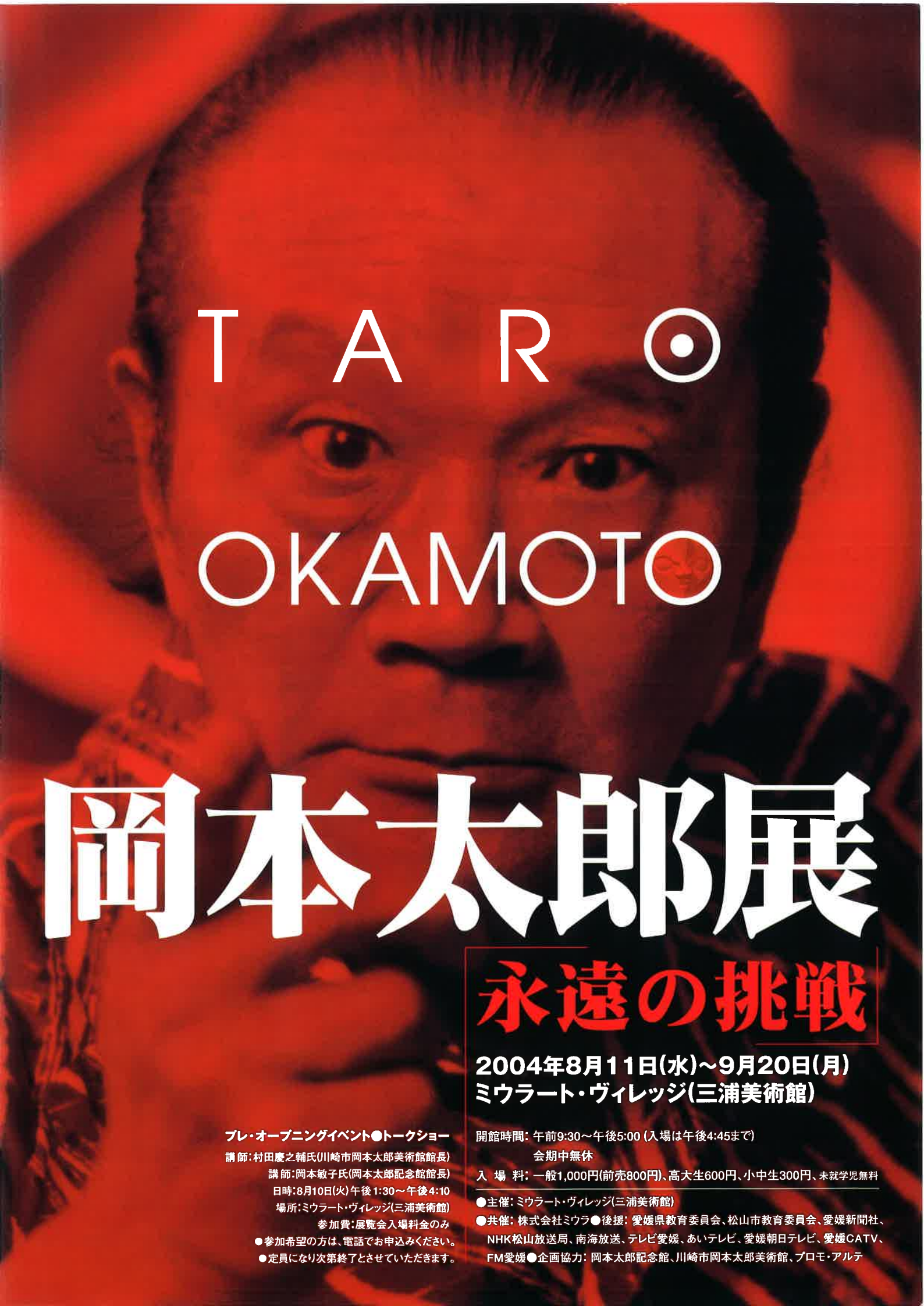




T A R O
OKAMOTO

岡本太郎展

永遠の挑戦

2004年8月11日(水)~9月20日(月)
ミウラート・ヴィレージ(三浦美術館)

プレ・オープニングイベント●トークショー

講師:村田慶之輔氏(川崎市岡本太郎美術館館長)

講師:岡本敏子氏(岡本太郎記念館館長)

日時:8月10日(火)午後1:30~午後4:10

場所:ミウラート・ヴィレージ(三浦美術館)

参加費:展覧会入場料金のみ

●参加希望の方は、電話でお申込みください。

●定員になり次第終了とさせていただきます。

開館時間:午前9:30~午後5:00(入場は午後4:45まで)

会期中無休

入場料:一般1,000円(前売800円)、高大生600円、小中生300円、未就学児無料

●主催:ミウラート・ヴィレージ(三浦美術館)

●共催:株式会社ミウラ ●後援:愛媛県教育委員会、松山市教育委員会、愛媛新聞社、NHK松山放送局、南海放送、テレビ愛媛、あいテレビ、愛媛朝日テレビ、愛媛CATV、FM愛媛 ●企画協力:岡本太郎記念館、川崎市岡本太郎美術館、プロモ・アルテ

ミウラート・ヴィレージでは、「岡本太郎展—永遠の挑戦—」を開催いたします。「芸術は爆発だ!」という名言などで知られる芸術家・岡本太郎は、その代名詞ともいえる1970年・万国博覧会のシンボル『太陽の塔』など、常に新しい表現を模索し、生きることを人生への挑戦と位置付け、意識改革を作品を通し、また言動をフル回転して説き続けました。本展では、絵画、彫刻、写真等、約70点の作品を展示いたします。

経済、教育など、いろいろな面で厳しく、重苦しい環境下にあるこの時機だけに、本展を通して、人間としての生き様を見事にまで表現されたその燃えるような挑戦の姿を多くの方に感じ取っていただきたいと思います。そして、改めて個の意志の大切さ、あるべき方向への挑戦の重要さと生きることの楽しさを味わってもらいたいと願うものであります。

ミウラート・ヴィレージ館長 白石省三



・動物



・装える戦士



・坐ることを拒否する椅子【1,2】



絵でも彫刻でも、文章でも写真でも、どんな切れ一つとっても、そこに全的な岡本太郎がいる。切れれば血が噴き出るように、熱い。

花田清輝という盟友は、「岡本太郎は金太郎飴みたいだ。どこを切っても太郎がとび出す」とうまいことを言ったが、その通り。ここに展示された作品は、数はそんなに多くないが、どれも強烈に、純粋に岡本太郎だ。

館全体が燃えあがる。岡本太郎がここに生きている。

叫んでいる。挑んでいる。さあ、受け止めて。

岡本敏子「図録ごあいさつ文」より

子どもの頃から、「みんなと同じ」じゃないと怒られるし、

「自分はこうだ!」って主張することがなくなっちゃうでしょう?

そういう主張をしたことがないよね、「自分はこれからいったいどうなるんだろう」って、いつもいつもつい心配になっちゃうんですよ。

いまはやたらに「やさしい男がいい」っていうでしょう?

やさしいのもいいけれど、それよりも、ちゃんとやりたいことを持っているっていうのが一番大事なことだと思うわ。

岡本敏子「恋愛芸術家」より

岡本太郎展



永遠の挑戦

2004年8月11日(水)~9月20日(月)
ミウラート・ヴィレージ(三浦美術館)

〒799-2651 愛媛県松山市堀江町1165-1 TEL 089-978-6838 FAX 089-978-0323
<http://www.miuraz.co.jp/miurart> E-mail: fvbm2360@mb.infoweb.ne.jp

●駐車場:30台、臨時駐車場あり(三浦工業(株)福角駐車場)*駐車台数に限りがございますので、なるべく公共の交通機関等をご利用ください。

●アクセス:JR松山駅より市内電車にて松山市駅へ、伊予鉄バス・北条行き「内宮バス停」下車、徒歩約10分松山空港より車で約30分